



国土交通省

東中筋小・中学校のみなさんと、ツルの自然体験学習会を行いました！



令和2年10月28日、東中筋小・中学校の生徒（計21名）の皆さんと、ツルの自然体験学習会を行いました。例年夏と秋に開催していた学習会ですが、今年は新型コロナウイルスの影響により秋のみの開催となりました。

まずは、東中筋中学校で「四万十つるの里づくりの会」がツルの生態等について勉強会を行い、その後、ツルの餌場づくりに取り組んでいる水田で今年もツルのデコイを設置しました。

子ども達は、「ツルがいっぱい来て欲しい」、「この自然環境をどういう風を守るか僕たちも考えていきたい」と話してくれました。四万十市では平成29年～令和元年と3年連続でツルの越冬を確認しています。また、この日の午後、今季初となる四万十市へのナベツル9羽の飛来が確認されています。

第53回 四万十川自然観察会 ～マイヅルテンナンショウ結実株の観察と草刈り～



成熟した結実株

令和2年10月31日(土)、四万十川自然再生協議会とマイヅルテンナンショウの会が、高知県希少野生動植物保護条例により高知県指定希少野生動植物に指定されているマイヅルテンナンショウの保護区（四万十川入田河川敷）でマイヅルテンナンショウの結実株の観察と保護区の草刈りを行いました。

参加者は、一面を黄色く染めたセイタカアワダチソウなどをかき分け、時には草の中にもぐり込むように結実株を探索しながら、手鎌や刈払機を用いて草を刈っていました。今回、果実が1株しか確認されなかったことについて会長は「今年は特に暑い日が続いたため、マイヅルテンナンショウが早く生育したのではないか」と話されていました。

第12回 四万十つるの里祭り が開催されました

令和2年11月28日、この時期恒例の「四万十つるの里祭り」が東中筋中学校で開催されました。

当日は天候にも恵まれ、開会直後から親子連れを中心に多くの人で賑わいました。中村河川国道事務所では、土石流3Dシアターや降雨体験機、自然再生事業の取り組みを紹介したパネル展示などを行いました。

昨年度から実施している「ツル観察バスツアー」は、この日はツル類が確認されなかったため、中学校校庭前の堤防上からの野鳥観察となりましたが、参加者はフィールドスコープや双眼鏡でヒドリガモやマガモ、ハクセキレイなどの野鳥を見ることができ、とても楽しんでいました。



四万十川に関するお気付きの点や、お問い合わせは
中村河川国道事務所 計画課までお願いします
TEL0880-34-7301

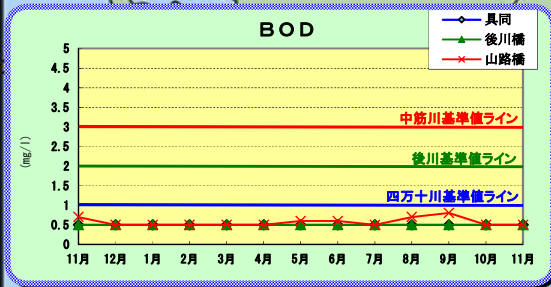
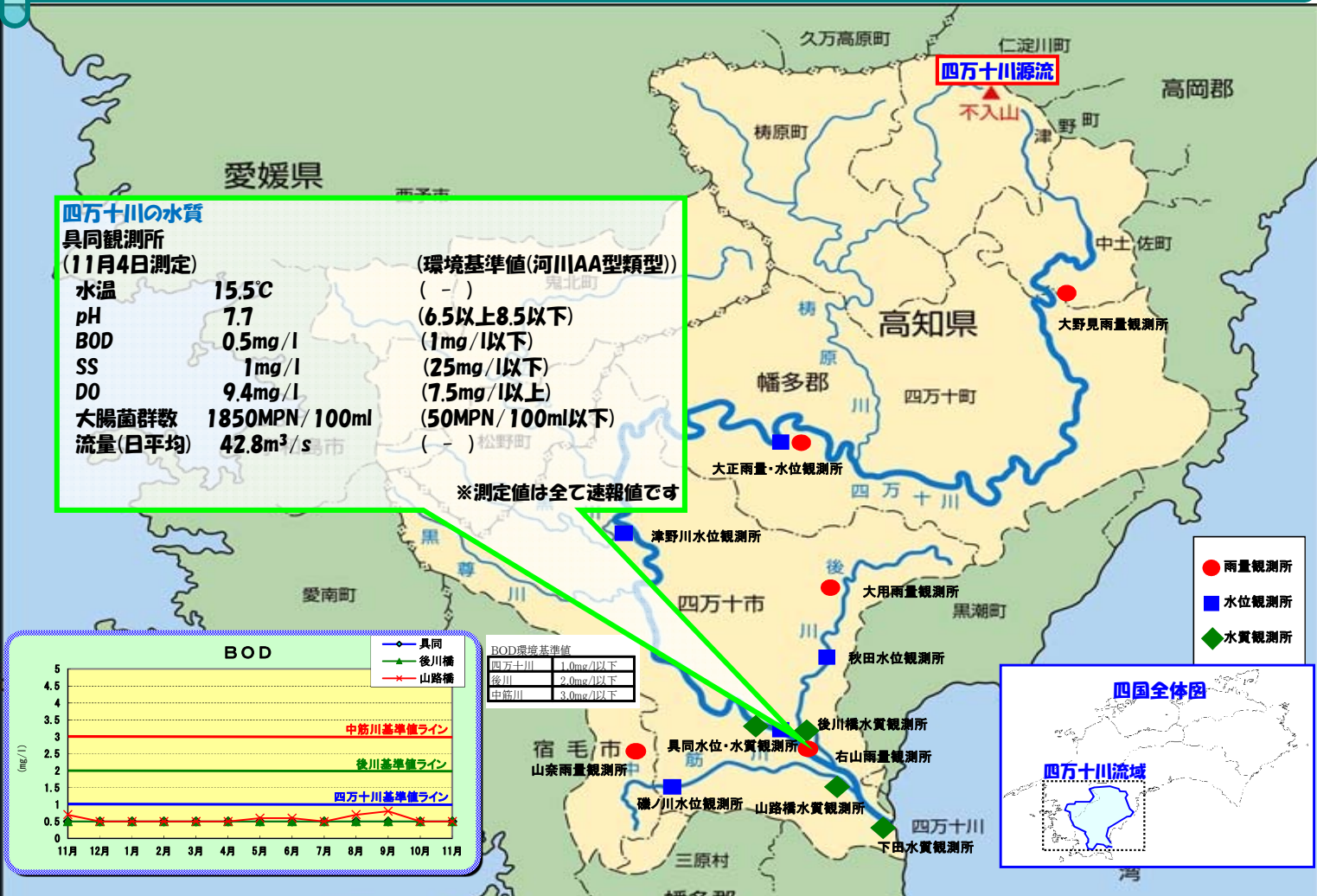


11月の四万十川の様子

四万十川の水質
具同観測所
(11月4日測定)

水温	15.5℃	(環境基準値(河川AA型類型))	(-)
pH	7.7	(6.5以上8.5以下)	(-)
BOD	0.5mg/l	(1mg/l以下)	(-)
SS	1mg/l	(25mg/l以下)	(-)
DO	9.4mg/l	(7.5mg/l以上)	(-)
大腸菌群数	1850MPN/100ml	(50MPN/100ml以下)	(-)
流量(日平均)	42.8m ³ /s	(-)	(-)

※測定値は全て速報値です

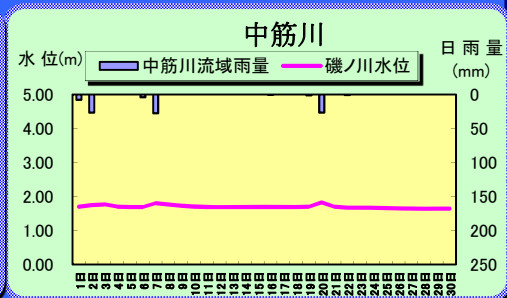
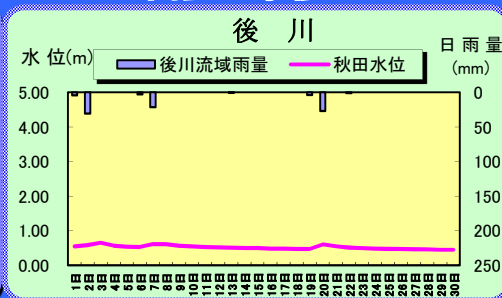
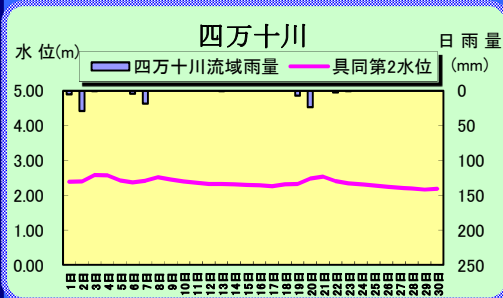


BOD環境基準値

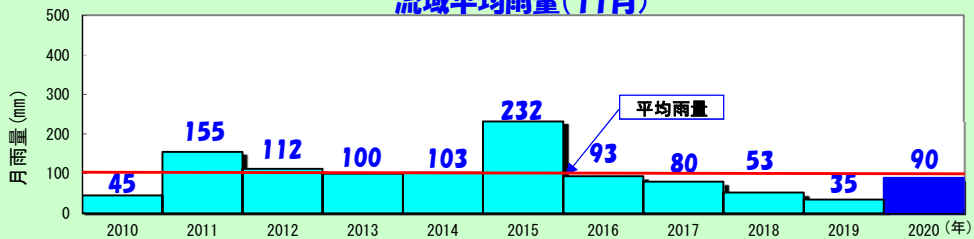
四万十川	1.0mg/l以下
後川	2.0mg/l以下
中筋川	3.0mg/l以下



雨量・水位データ



流域平均雨量(11月)



11月の四万十川流域平均雨量90mmは平年の0.9倍程度の雨量です。
 なお、過去10年間の平均雨量は100mmです。
 ※四万十川流域平均雨量について、四万十川流域の雨量観測所(18箇所)が流域に占める支配面積の比率により算出した雨量です。
 ※測定値は全て速報値です。

四万十川の水位・雨量について

- ・水位・雨量情報電話サービス (0880-34-7321:3回線)
- ・PCサイト「川の防災情報」 <http://www.river.go.jp/>
- ・携帯サイト「川の防災情報」 <http://i.river.go.jp>

